



第18回 適塾路地奥サロン

SDGs時代の地域まちづくりと都市マネジメント

SDGs時代に我々は都市計画とまちづくりをどのように再構築していくべきか。まず、この分野で対応すべき現代的課題を整理した上で、国土から街区群までのマルチスケールの空間計画の体系を示し、自治体の統合的空間計画や地区スケールでのイノベーションを位置付ける。そして、画一的なコンパクトシティ政策に警鐘を鳴らし、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の様々なカタチを計画策定の経験に基づき解説する。続いて、エコな地区をつくる取り組みについて、EcoDistrictsの枠組みや錦二丁目低炭素地区まちづくりの事例を紹介する。最後には、都市・地域におけるイノベーションのアプローチについて考えたい。

令和元年 11月15日(金)

18:30 ~ Start 定員先着30名・参加費無料

講師 村山 顕人氏 東京大学 大学院工学系研究科



1977年横浜市生まれ、埼玉県川越市出身。2004年東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程修了、博士(工学)。東京大学国際都市再生研究センター特任研究員を経て、2006年10月から2014年3月まで名古屋大学大学院環境学研究所都市環境学専攻助教授・准教授。2014年4月から東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授。専門は、都市計画、(公共政策としての)都市デザイン、まちづくり。その中でも特に、環境負荷低減・減災に向けた都市計画、計画策定技法(方法と技術)に焦点を当てている。主な著書に「世界のSSD100:都市持続再生のツボ」(彰国社, 2008年)、「都市計画学:変化に対応するプランニング」(学芸出版社, 2018年)。



会場: アルパック大阪事務所 大会議室

※18時以降はビル北側の通用口からお入りください。

申し込み 弊社ホームページ若しくは下記URLの申込フォームから11/8(金)までにお申し込み下さい。右QRコードよりフォームのURL取得可能です。  
<https://forms.gle/XHTaHYZiyykc2kqN6>



※お申込み出来ない場合は、①氏名②所属③電話番号④メールアドレスを明記した上、[rojiokusalon.arpak@gmail.com](mailto:rojiokusalon.arpak@gmail.com)までメールして下さい。